

# 論文内容の要旨

氏名	大滝 英徳	専攻名	情報工学専攻	学籍番号	04TA527H
論文題目	インターネットを利用した遠隔「打ち水」装置の開発				
論文概要	<p>近年、PCの低価格化、接続料金の低価格化に伴い爆発的に普及し、平成20年度末には利用者数が9,091万人、人口普及率が75.3%と4人に3人がインターネットを利用するようになり、普及当初は情報検索が主であったインターネットであるが、最近はネットショッピング、飛行機等のチケット予約、IPフォン等あらゆる方面でインターネットが利用されてきている。また、インターネット回線を利用し外出先から家電製品をコントロールするなど様々な分野で使われてきている。</p> <p>本論文ではこのインターネットを利用し、夏の暑さに対処するために携帯電話等からスプリンクラーを用いて散水を行う「打ち水」装置を作成することを目的とする。</p> <p>本論文はインターネットを利用して、PICNIC、メーラーボード、ボロードバンドルーター、リレー制御回路等を用いて「打ち水」装置を制御する機器を製作、実演までの研究をまとめたものであり、9セクションから構成されている。</p> <p>セクション1では本研究の緒言と研究目的について述べる。</p> <p>セクション2では関連する研究について述べる。</p> <p>セクション3では「打ち水」装置により温度が下がるメカニズムを物理的観点から述べた。</p> <p>セクション4では「打ち水」装置のシステム全体の概要について述べた。</p> <p>セクション5では「打ち水」装置を構成する機器それぞれの性能及び設定が必要な機器についてはその手順を述べた。</p> <p>セクション6はセクション5で述べた機器を用いて「打ち水」装置を作成、動作確認するまでを述べた。</p> <p>セクション7では「打ち水」装置のスプリンクラーの設置場所についての考察を述べた。</p> <p>セクション8では、今後の課題及び本研究で作成した装置を利用して他にどのようなことが実現できるかについての考察を述べた。</p>				